

経営体育成支援事業目標達成状況報告書(市町村)

都道府県名	沖縄県
-------	-----

承認年度	市町村名	地区名	都道府県の点検（評価）における所見(評価)及び指導内容
平成25年度	石垣市	大浜地区	<ul style="list-style-type: none"> 耕作放棄地の解消は、目標を達成出来ていない。賃借または購入可能な農地を農業委員会や中間管理機構を通して探している状況。農地中間管理機構が公募する「農用地等借受希望者」に平成26年と平成29年に応募して希望者登録しているが、農地が得られていない状況である。引き続き関係機関に協力を得ながら耕作放棄地を探していくよう指導した。
平成27年度	うるま市	石川地区	<ul style="list-style-type: none"> 農産物の高付加価値化については、花卉において新品種を導入し目標達成している。 雇用については、30年の繁忙期に短期で3名採用した。通年の雇用はできなかったため、目標未達成となった。次年度は通年で雇用する予定であるとのことだったが、他の花卉農家の状況など情報収集を行い、JA等関係機関から紹介を受けるなど目標達成に取り組むよう指導した。
平成27年度	大宜味村	大宜味地区	<ul style="list-style-type: none"> 台風24号、25号の影響により倒伏が多く、収量を確保することが出来なかった。前年同様、葉に斑点、黒スジ、黄化症状が発生し品質が低下した。その原因については平成29年より農研センター、県普及員及びJA花卉担当が連携し原因究明に向けて調査を行っているが効果的な対策方法が確立されていない。 台風対策に努めるとともに引き続き関係機関と連携して病害防除対策に取り組んでいくよう指導した。
平成28年度	八重瀬町	八重瀬町地区	<ul style="list-style-type: none"> 農産物の高付加価値化については、9月及び10月末の台風により契約している業者から優良な苗を得られなかったことや、苗の購入が遅れ作付けが予定通りができなかったことと、植え付け後高温の日が続く、黄化葉巻病が発生したことにより全体の3分の1程度被害があり計画達成ができなかった。 今後、事業実施主体へ定期的に巡回し、台風対策の指導や、ハウスの温度管理、病虫害防除については、普及センター等専門機関との連携により支援体制の構築を図るよう指導した。

- (注) 1 都道府県知事は、本様式を地方農政局長へ報告する際、事業実施主体から提出された報告書に添付するものとする。
- 2 成果目標等が未達成であり、事業実施主体に対して指導を行った地区の場合は、所見(評価)と合わせて指導内容を記入し、目標等が達成している地区の場合は「—」を記入する。
なお、目標年度において目標を達成していない場合は、事業実施主体に対する指導内容等の記載を必須とする。
- 3 目標年度を超えて継続して評価を実施する場合も、同様とする。

目標達成状況報告書(市町村)

都道府県名	沖縄県
-------	-----

承認年度	市町村名	都道府県の点検(評価)における所見(評価)及び指導内容
平成30年度	八重瀬町	平成30年度は事業を活用してハウスの修繕と補強を行い、早期にインゲンの生産を再開することができ、1年度目は目標を達成した。次年度は生産体制は整っており、単収も見込めることから、不必要な出費を抑え、インゲンをメインとした生産を行い、次年度の目標も達成できる見込みである。県は今後も目標達成に向け市や県普及等の関係機関と連携して支援を行う。

- (注) 1 都道府県知事は、本様式を地方農政局長(北海道にあつては経営局長、沖縄県にあつては内閣府沖縄総合事務局長。)へ報告する際、事業実施主体から提出された報告書に添付するものとする。
- 2 成果目標等が未達成であり、事業実施主体に対して指導を行った地区の場合は、所見(評価)と合わせて指導内容を記入し、成果目標等が達成されている地区の場合は「一」を記入する。
- 3 目標年度を超えて継続して評価を実施する場合も、同様とする。